

日本光学会(応用物理学会)光波シンセシス研究グループ研究会

「未来を切り開く最先端フォトニクス研究」

日時 : 2013年2月28日(木)、3月1日(金)
場所 : 宮城県仙台市(秋保グランドホテル会議室:芙蓉の間)
〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元枇杷原1-2-2
主催 : 日本光学会光波シンセシス研究グループ
共催 : 公益社団法人応用物理学会東北支部
: 独立行政法人理化学研究所
: 一般社団法人レーザー学会
参加費 : 10000円(会議費), 5000円(宿泊費)
申込期限 : 2月5日(火)

プログラム

2月28日(木) 13:00-17:35

13:00-13:10	イントロダクトリートーク	南出泰亜(理研)
13:10-13:55	「マイクロ固体フォトニクスの最前線」(予定)	平等拓範(分子研)
13:55-14:40	「分極反転デバイスが拓く光技術の最先端」	栗村直(物材研)
14:40-15:25	「トポロジカル光波と物質科学」	尾松孝茂(千葉大)
15:25-15:40	15分休憩	
15:40-16:25	「極短パルス光源で見る、操る、強相関電子の世界」	岩井伸一郎(東北大)
16:25-17:10	「中空光ファイバとその医療応用」	松浦祐司(東北大)
17:10-17:35	「超短パルス制御技術が切り開く最先端医療」	
		鈴木隆行(東京農工大)
18:30-20:30	懇親会	

3月1日(金) 9:00-12:30

9:00-9:45	「コヒーレント XUV 光科学の展開」	緑川克美(理研)
9:45-10:30	「テラヘルツ近接場顕微鏡の最前線」	田中耕一郎(京大)
10:30-10:45	15分休憩	
10:45-11:10	「高強度周波数可変テラヘルツ波光源の最前線」	縄田耕二(理研)
11:10-11:35	「化合物半導体結晶を用いた波長変換素子の展開」	松下智紀(東大)
11:35-12:20	「次世代非線形結晶の提言」(予定)	加藤洸(千歳科技大)
12:20-12:30	講評	伊藤弘昌(理研)

問い合わせ先: 理化学研究所テラヘルツ光源研究チーム TEL:022-228-2162

幹事 縄田耕二(k-nawata@riken.jp), 代表幹事 南出泰亜(minamide@riken.jp)

または、千葉大学大学院融合科学研究科 TEL:043-290-3471

幹事 宮本克彦(k-miyamoto@faculty.chiba-u.jp), 代表 尾松孝茂(omatsu@faculty.chiba-u.jp)